面接準備する内容

1. 自己PR

私は、開発者だけが使えるWebアプリではなく、人が使いやすいアプリを構築することが必要だと常に考えています。

実際に、あるシステムを改善して誰でも使えるように改修した経験があります。誰でも使えるようにするために、いろいろな技術を勉強し、使って、Webアプリのようにデザインし、開発しました、簡単ではありませんでしたが、熱意を持って諦めずに開発作業を続けた結果、最終的に人に喜んでもらえるWebアプリの構築ができました。

1. 志望動機

Web開発を体験しました、Webアプリ開発に熱意があります。

3. なこの業界か

まずはWeb開発にすごい興味があります、自分はWebサイトを作りが好きです。次は、他のIT業界より、Web業界はプログラミング実践の機会が多い、新しい技術に触れるチャンスも多いです、未来のキャリアを考えて、Web業界に働きたいです

1. なぜ日本の会社か

まずは日本が好きだから、日本に留学したら日本に就職したいです。

次は、私の出身国にWeb業界の労働環境はひどいです、996の働き方は普段です(毎週6日、毎日朝9時から夜9時ずっと会社に働きます、家に帰っても働きます)。その上、エンジニアとして、35歳になったら、首になります場合は多いです、そのため、日本の会社にもっと健康な労働環境に働きたいです。

5. なぜこの会社か

000

6. なぜ ○○ 職がいいのか

Webエンジニア職は実験する機会は多いです、勉強することも多いですので、自分のキャリア発展のために、Webエンジニアとして働きたいです。

7. 具体的にしてみたい仕事

バックエンドあるいはフロントエンド開発

8. 大学時代の専攻を仕事にどういかせるか

大学時代の研究の中に Web アプリ開発の経験がありました、自己学習にも慣れました。この習慣は仕事に役たつと思います。

9. 長所と短所について 短所の改善策

10. キャリアビジョン

バックエンドとフロントエンド両者も興味がありますので、将来はフルスタックエンジニアになりたい、Web開発についての技能を熟達したいです。

11. 学生時代の取り組み

研究室のPythonを基に開発された分散計算システム(UPC)をより適した技術で全面的にリファクタリングし、フルスタックWebアプリを開発しました。

12. 趣味特技

撮影、バスケ

その他

気になるニュース 好きな物どこがすきなのかその良さを伝えてください 社会人としてなりたい姿。またそのために努力しようとしていること

仕事以外で今後チャレンジしてみたいこととその理由について 上司・同僚とコミュニケーションを取る上で大切だと思うことは何か・その理由

逆質問

実際の仕事にどの技術を取り込みますか。 会社の中に、エンジニアはどのように学んでいますか。 エンジニアのキャリアパスは何ですか。

具体な研究内容

研究室の Python を基に開発された分散計算システム (UPC) をより適した技術で全面的にリデザイン直し、フルスタック Web アプリを開発しました。改善点は以下の通りです:

- 1. バックエンドサーバーに Buildpack を統合して自動で Docker イメージを生成し、サーバーとクライアントの接続方式を TCP ソケットから RESTful API と WebSocket プロトコルに置き換え、システムの拡張性と安定性を向上させました。
- 2. React を用いたフロントエンド UI を設計開発し、CSS のデザインによってシステムの外観を向上させ、使いやすさを改善しました。
- 3. Register サーバーを設計開発し、システムの前後端のホストを管理します、ホストのインフォメーションを MongoDB に保存します。
- 4. AWS と Frp を利用してシステムの内部ネットワークトンネリングを実現し、Nginx を使用して クラウド上の Register サーバーの Reverse Proxy を実施し、外部ネットワークからシステムにア クセスできるようにしました。
- 5. Docker を使用してシステム全体をコンテナ化し、Github Actions で CI/CD を行い、ユーザーがシステムをワンクリックで deploy できるように Shell Script を作成しました。

このプロジェクトは独自に開発しましたが、経験が浅いためどうすればいいのか確定できなかったです。しかし、Udemy、ChatGPT、StackOverflowで学びながら開発方向を定め、フレームワークを構築しました。開発中には何度も徹夜で React コンポーネントやサーバールートを書いたり、空港で待

機中もパソコンで作業を行い、約 1.5 か月で目標を達成しました。Web アプリ開発に熱意を持っており、疲れを感じることはありませんでした。さらに、研究室のクラスメイトのためにドキュメントを作成し、システムの理解を容易にしました。

Web 業界では技術が急速に変化しているため、Web エンジニアは常に新しい知識を学び続ける必要があります。私は学び続ける意欲があり、毎日コーディングの学習を行っています。新技術を重視し、自社サービスを開発する企業で実際のコーディング作業に携わりたいと考えています、綺麗なWeb サイトを作りしたいです。

経験、環境:

OS: Ubuntu, Centos, MacOS, Windows

開発経験がある言語: HTML, CSS, JavaScript, Shell,

開発経験があるフレームワーク: React, Express

勉強と使用経験がある言語: Go, Python, C, C++, Java

工具・ソフトウェア: Docker, ssh, Git, Github, Slack, ChatGPT

英語でのコミュニケーションには慣れています